

2 事業概要及びデータ分析

2-1 介護予防市町村モデル事業の概要

【事業目的】

要支援、要介護1及び要介護2の者について、介護予防プログラムを重点的に提供し、その効果測定及び評価分析を行うとともに、事業実施に伴う問題を把握し、介護保険制度の見直しに資することを目的とする。

【実施市町村】

69市町村（特別区を含む）

【各プログラムの概要】

プログラム名	実施期間	内 容
筋力向上	3か月	積極的な筋力向上を行い体力の諸要素（筋力、バランス、柔軟性、敏捷性など）の全般的な機能向上を図る。
栄養改善	6か月 (中間評価 3か月)	低栄養状態もしくは低栄養状態になる危険性のある高齢者に対し、直接食生活を介入指導することにより栄養状態を改善し、生活機能を維持増進する。
閉じこもり予防	3か月	転倒予防教室や回想法等を、デイサービスセンター等において実施する。
フットケア	3か月	足の爪のケアを行うことにより、立ち上がり、歩行などの基本的な動作を可能とし、生活機能を維持・増進する。
口腔ケア	3か月	効果的な口腔内の衛生管理を図り、生活習慣として定着できるようにする。